

## 計測自動制御学会論文集 SSI2012 特集号 (2013 年 11 月号) 論文募集

本会論文集委員会では、このたび下記のテーマで特集号を発行すべく計画を進めております。本テーマに関連する論文およびショートペーパーを多数掲載できるよう期待しております。この機会に最新の研究成果を奮ってご投稿くださるようお願い申し上げます。

### 特集号タイトル

SSI2012 特集 ーつながる／つなげるシステム・情報技術ー

### ゲストエディタ

SSI2012 実行委員長 伊藤 誠 (筑波大学)

### 特集号趣旨

計測自動制御学会論文集では、来る 11 月に開催されるシステム・情報部門学術講演会 (SSI2012) で発表される論文を主な対象とした特集号を企画しました。SSI は、毎年秋に開催されるシステム・情報部門の学術講演会であり、関連する分野の研究者が集い、最新の研究成果等の情報交換を通じて、学術交流を図っています。システムと情報に関する科学技術は、それ自体に方法論としての発展があります。また、この領域の持つ一般性から、工学システム、社会経済システム、生命システムなど多様な対象領域を示し、関連領域が著しく拡大して、実際、最近では、社会システム部会、スマートモビリティシステム調査研究会が立ち上がったところです。こうした背景を踏まえ、分野横断的な幅広い活動を有機的に結合させることをめざし、今年は「つながる／つなげるシステム・情報技術」を SSI のテーマに設定しました。

今日の社会における諸問題は、個々の固有技術で解決できるものは相対的に少なくなり、人、モノ、組織、社会、環境それぞれのインタラクションを考慮に入れたシステムの視点に基づく分析や解決策の構築が重要になっています。このような局面において、既存技術の境界領域をカバーするシステム・情報技術の果たすべき役割は大きく、人間・社会・自然の新しい調和を創出することへ向けて積極的に貢献するよう努める必要があると思います。

本特集号では、このような理念のもとで「つながる／つなげるシステム・情報技術」をテーマとして開催される SSI2012 での成果発表とともに、以下の研究領域を含む、幅広い分野での基礎的研究論文および応用的研究論文を募集します。また、ショートペーパーも歓迎します。多くの皆様のご投稿をお待ちしています。

- 大規模・複雑システムのためのシステム技術
- システムの学習・適応・進化に基づく高度知能化技術と応用
- 生体を理解し、医療を支える技術、ライフサイエンス技術
- 分散性に基いたシステムの知能化技術とその応用
- ニューラルネットワークの理論と応用および計算知能
- 離散事象システムのモデル化・解析・制御・検証
- 高い安全性とパフォーマンスを実現するヒューマンマシンシステム

- 自然法則や生物・社会系に学んだコンピューティングの基礎理論とシステム応用
- 分子ロボティクス～自律システムの分子レベル実現を目指して
- スマートモビリティを支えるシステム統合技術
- 社会システムにおけるサービス科学とシミュレーション技術

● その他

なお、平成 20 年 9 月の投稿規程の改定により、本特集号は和文のみの受付となりますのでご注意ください。

掲 載 号

第 49 卷第 11 号 (2013 年 11 月号)

投稿締切

2013 年 1 月 31 日 (木)

原稿送付先

原稿・投稿票・確認書はこちらのメールアドレスにお送りください。

注：メールアドレス中の(at)は@に置き換えてください。

E-mail : [trans\(at\)sice.or.jp](mailto:trans@sice.or.jp)

(投稿票に「SSI2012 特集—つながる／つなげるシステム・情報技術—」特集号

希望と明記してください)

計測自動制御学会論文集委員会ホームページをご覧ください。

URL : <http://www.sice.or.jp/~trans/index.html>

問合せ先

〒113-0033 東京都文京区本郷 1-35-28-303

公益社団法人 計測自動制御学会 論文集委員会担当

TEL 03-3814-4121, FAX 03-3814-4699, E-mail : [trans\(at\)sice.or.jp](mailto:trans@sice.or.jp)

なお、ご投稿いただいた論文、ショートペーパーは、通常の査読プロセスを経て採否が決定されます。  
また、やむをえず採録の決定に時間がかかり、特集号に掲載できなくなった場合は、通常号に掲載させていただきますので、ご了承ください。